

ラジオドラマタイトル：『汐製菓会  
社の新作27 ラムネ4』

【オープニング音楽】

ナレーション（柔らかい声で）

「ここは、独創的な菓子を次々と生み出すこ  
とで知られる汐製菓会社。今日も新たな奇  
想天外な商品が生まれようとしています…。  
さて、今回のアイデアはどんなものになるの  
でしょうか？」

シーン：汐製菓会社の社長室

【BGM：会社のオフィス風音楽】

汐「よし！今回の新作はこれで決まりだ  
な！」

塩田「社長、また新しいアイデアですか？今度はどんな商品ですか？」

汐「今回はね…『茶碗蒸し味のラムネ』だ！」

塩田「えっ…『茶碗蒸し味のラムネ』！？ど

うしてそんな味に？」

汐「『面白きことも無き世を面白く』がモット

ーだからさ！誰もが驚くようなものを作らな

きゃ、汐製菓じゃないだろう？」

塩田「驚くのは私たちだけじゃないかと…とい

うか、茶碗蒸しの味をラムネにする意味が

…」

汐「意味？そんなの後からついてくるものだ

よ！さあ、試作品を作ってみよう！」

---

## シーン②：試作室

【効果音… ラボの機械音、ボトルがシェイクされる音】

塩田「（疑念を抱きつつ）本当にこれで大丈夫でしょうか…？」

汐「もちろんさ！さあ、出来上がったぞ。塩田、まずは試食してみてください！」

塩田「私ですか！？で、でも…（ためらいつつラムネを手取る）」

【効果音… ラムネの瓶が開く音】

塩田「では、いただきます…（口に入れる）」

【効果音… 静寂、その後の謎の効果音】

塩田「…これは…！何とも言えない味ですね…いや、「これはもはや『味』と呼んでいいのかどうか…」

汐「どうだい？斬新だろう！」

塩田「確かに、斬新ですけど…」

汐「そうだろう！これなら日本だけでなく、海外でも大ヒット間違いなしだ！」

塩田「（内心で）…果たしてそうなるでしょうか…」

汐「よし、早速海外の反応を見に行こう！」

---

### シーン③ 海外市場調査

【効果音…飛行機のエンジン音】

ナレーション「そして数日後、汐と塩田は新商品の反応を見るため、海外の市場調査に乗り出した…。」

【効果音…賑やかな市場の音、外国人のざわめき】

汐「さあ、塩田！ここでみんなに試食してもらおう！」

塩田「はい、社長…どうぞ、みなさん、新しい『茶碗蒸し味のラムネ』です！」

【効果音…ラムネの瓶が配られる音】

外国人「これ、何？」

外国人「これ、日本のキャンディーかな？」

【効果音…外国人がラムネを口にする音】

外国人「うーん…これは…面白いね？」

外国人「なんというか…どう感じればいいのか…」

【効果音…別の外国人がラムネを手取る音】

外国人「これ、すごくユニークだ！もっと買いたい！」

塩田「（驚きつつ）あれ、意外と受けている  
…？」

汐「見ろ、塩田！彼らは大興奮だ！これは  
間違いなく大成功だ！」

塩田「（半信半疑で）そ、そうかもしれませ  
ね…」

【効果音…他の外国人たちが集まり、ラムネ  
を買い求める音】

外国人「これ、お土産にぴったりだ！」

外国人「友達にも勧めよう！」

---

シーン④ 帰国後の汐製菓会社

【BGM: オフィスの静かな音楽】

塩田「社長、おめでとうございます！『茶碗蒸し味のラムネ』が予想以上に大ヒットしました！」

汐「ふふふ、やっぱり俺の目に狂いはなかったな。これで汐製菓はさらに注目されるだろう！」

塩田「（驚きながらも満足げに）本当に……！だけの成功を収めるとは思いませんでした……」

汐「さて、次の新作は何にしようか……！」

塩田「（やや焦りつつ）社長、少し落ち着いて考えましょう！今度こそ、もう少し普通のお菓子を……！」

汐「普通なんてつまらないじゃないか！そうだ、次は『わさび味のガム』なんてどうだ？」

塩田「……社長……」

【効果音…二人の笑い声と共にフェードアウト】

---

### 【エンディング音楽】

ナレーション「こうして、また一つ奇想天外な商品が生まれ、大ヒットを記録しました。汐製菓会社はこれからも、驚きと楽しさを届け続けるでしょう。」

完